

ヒツジ飼いのウールで「ひつじにくるまる、わかりあう」 最新型サステナビリティ日本版はパリに届くのか？



K A S A G I

Première Vision Paris 2025 に出展

大城戸織布(兵庫)、山北毛織(愛知)の協業 2 社も同行 3 回目の参加で成果を目指す

「ひつじにくるまる、わかりあう」ウールテキスタイルメーカーの KASAGI（島根県大田市、代表:笠木真衣）は、2025 年 2 月 11 日（火）から 2 月 13 日（木）までフランス・パリで行われる生地見本市 Première Vision Paris 2025 に出展いたします。会場の中でも希少なノウハウに特化したメーカーが集まる Maison d'Exceptions スペースへの参加です。3 回目の参加となる今回は自然との調和・他者への思いやりと理解・ヒツジとの強い関係を軸とする当社のスタイルを明確に紹介していくほか、大城戸織布(兵庫県西脇市)・山北毛織(愛知県一宮市)が同行し多彩な商品展開の紹介とスムーズな商談の成立を目指します。

[instagram] <https://www.instagram.com/kasagiwooltextiles>



左:当社のヒツジ 中央上:生地イメージ写真 中央下:PV バナー 右:2024 年の展示風景

出展内容/ご覧いただきたいことがら

2020 年に創業以来製品を通して人間とウール、ヒツジのあるべき関係を模索し、地域の方々やお客様と交流してまいりました。2024 年は英 Crafts Magazine に regenerative な農場運営を核とした先駆的な例として掲載された*¹ ことをはじめ、当社の取り組みを皆様に知っていただくことが増えた一年でした。一方で実際の製品に触れる機会を十分に提供することができなかったことが大きな反省点でした。

今回は当社の取り組みを改めて伝えたくて、当社の理念を体現した実際には生地がどのようなものかご覧いただく機会としたいと思います。また当社の生地製織で協業している播州産地の大城戸織布（兵庫県西脇市）、尾州産地の山北毛織（愛知県一宮市）が同行し、お客様の要望についてさらに細やかな提案、具体的な価格や納期などについてもスムーズな提示を行うよう準備しております。

* 1 Crafts Magazine 2024 Autumn/Winter issue 299 <https://k-f-s.jp/publication-in-crafts-magazine-uk/>

KASAGI について

<お問い合わせ先>

KASAGI 担当：笠木 TEL：090-8497-1282 MAIL：info@k-f-s.jp

KASAGI は羊毛が紡がれて糸になることに深い感銘を受けた笠木真衣が 2020 年 4 月に創業しました。「ひつじにくるまる、わかりあう」を理念とするインデペンデントなテキスタイルメーカーです*2。ウールに特化し、製品を通じてヒツジと私たち、そしてお客様が自然な関係に立ち戻れるよう活動しています。

ヒツジの飼育から原毛加工、紡績、ウール生地 of 企画製織、販売をすべて自社で手がけています。放牧で健康にストレスなく育てたヒツジの原毛を独自に処理し、尾州や播州産地の職人と提携して紡績からオリジナルのテキスタイルやガーマントを製造してきました。サステナビリティを強く意識した製品はストーリーと品質ともにご評価いただいています。

*2 既存の流通・販売とは異なる文脈で独自の生地製作を行っているメーカーを“インデペンデント”と当社で形容しています。

創業	2020 年 4 月	
受賞歴:	2020 年 10 月 ジャパン・テキスタイル・コンテスト 2020 グランプリ 経済産業大臣賞 2021 年 11 月 第 5 回中国地域女性ビジネスプランコンテスト SOERU 大賞 中国経済産業局長賞 2023 年 11 月 ディスカバー農山漁村の宝 AWARD 第 10 回選定個人部門優秀賞(農林水産省主催)	
テレビ:	2024 年 6 月 NHK G さんいんスペシャル メちゃんが紡ぐ物語 2024 年 6 月 NHK BS いいいじゅー!「島根・大田市」 2024 年 10 月 NHK world JAPAN “A wooly heroes in country city” 2024 年 12 月 TSS テレビ新広島 そ〜だったのかパニー ゼロからの挑戦！世界が認めた羊毛！	
講演:	2024 年 9 月 中国四国農政局 企画調整室職員研修	
掲載:	2024 年 11 月 “Crafts issue 299” 英 Crafts council 発行 2024 年 12 月 婦人画報デジタル 日本のひつじ飼いがつくる「ひつじの幸せが見える」ウールとは	
Instagram	https://www.instagram.com/kasagiwooltextiles	日々の活動をご紹介します
Note	https://note.com/non_non_farm/	事業理念についてご説明しております
ウェブショップ	https://non-non.farm/	ソックスを販売しております。
Website	http://k-f-s.jp	英語です。製品紹介を多数掲載しております。

【代表的な製品】



写真左より「ノンノンのウールソックス」「ハンドタフテッドカーペット ドンドン」「ひつじのショール」

「Première Vision Paris 2025」開催概要

【開催概要】

ファッション業界のプロフェッショナルのための年に 2 回開催されるプルミエール・ヴィジョン・パリは、素材調達を支援し、創造力を刺激するために、マテリアルと専門性の高いサービスを一望できるユニークなイベントです。

開催期間 : 2025 年 2 月 11 日 (火) から 2 月 13 日 (木)

開催時間 : 9:00~18:30 (2 月 13 日は 17:00 まで)

開催場所 : Nord Villepinte hall 5-6 (ZAC Paris Nord 2,93420 Villepinte)

<お問い合わせ先>

KASAGI 担当 : 笠木 TEL : 090-8497-1282 MAIL : info@k-f-s.jp

主催 : Première Vision

出展ブース番号 : Maison d'Exceptions 5A101

公式 HP : <https://www.premierevision.com/en/magazine/maison-dexceptions-step-into-the-world-of-ultra-creativity/>

公式 HP KASAGI 紹介文 (訳責・KASAGI)

KASAGI は利用されていなかった羊毛資源から高品質な製品を製造する優れた方法論とノウハウを開発しました。KASAGI は自社独自の素材から羊毛製品を作り出しています。2018 年以来、羊を飼育し、さらには小規模農場で再生農業に取り組んできました。熟練した日本の職人と協力し、独自の工業的方法を採用しています。非常に柔らかい生地を織ることができる織機で生産し、一方でアンティークの紡績機は手紡ぎに似た糸を作り出します。細かな手作業を必要とする複雑なツイードを織る職人とも協業しています。このスタジオの製品は、創造性と職人的精神の証です。

メンバー

笠木真衣 代表・デザイナー

神奈川県出身。羊毛が紡がれて糸になることに深い感銘を受けたことをきっかけに、2009 年からウール原毛を手で紡ぎ糸にし、手織りで布にするクラフト的手法を学び始めた。10 年をかけてウール加工に対する知見を深め、様々な技法を習得すると共にヒツジそのものへの興味を深めた。2019 年より島根県大田市にある三瓶山でヒツジの放牧をはじめ、その羊毛を原料として工業的生産方法を取り入れた製品づくりをしている。2020 年に起業、同年 10 月にジャパン・テキスタイル・コンテスト 2020 グランプリ受賞。ウールを通してヒツジと人間のあるべき関係を考え、社会において他者が共存できる方法を模索している。



笠木真人 事務・マネジャー

島根県出身。放牧地の整備、ウェブサイト構築・運用、毛刈り、ヒツジの治療、文書作成などを行っている。製品開発においては地衣類・藍などによる植物染色のノウハウを構築している。精神科の医師として病院勤務する傍ら、ファミリービジネスとして当事業に携わっている。



会社情報

事業者名 : KASAGI

所在地 : 島根県大田市山口町山口 3 6 0

代表 : 笠木真衣 設立 : 2020 年 4 月

<お問い合わせ先>

KASAGI 担当 : 笠木 TEL : 090-8497-1282 MAIL : info@k-f-s.jp